

但馬カップ・社会人リーグ戦注意点

・選手の体調管理について

チーム代表者は試合ごとの参加者の氏名、検温結果を作成し保管する（保管方法は任意）
チーム内で陽性者や濃厚接触者が発生した場合、速やかに松井委員長へ報告する
選手、チーム役員、審判、運営担当で当日に発熱や風邪の症状がある場合、
当該の選手、役員、審判、運営担当者の参加は認めない

・マスクの着用について

本部役員、記録員、運営補助員、第4審判員、運営担当、ベンチ入り選手、
チームスタッフはマスクを着用とする

・飲水タイムについて

高温時を除いて飲水タイムは設けない。
飲料水は各自で用意して共有しないようにし、選手、試合運営に妨げがない場所に
置くこと

・リーグ戦が中断した場合の措置について

第5節消化までに中断した場合、中断した時点から再開し、総当たりの成立を目指す
第5節消化以降に中断し、再開しても全日程が消化できない場合、第5節消化した時点
の順位を採用する。（再開方法は評議会を開催し決定）
第5節消化までに中断し再開出来ない場合や再開しても総当たりが成立しない場合、評
議会を開催し、順位などの決定方法の詳細を決定する。

・試合運営担当について

当該試合の副審担当チームが行うこと

（運営担当業務）

- ・試合前の整列写真の撮影（toto フラッグが入るように）
- ・試合風景の撮影5枚程度（toto フラッグが入るように）
- ・謝金用紙の記入確認（記入忘れ、漏れ、誤記がないか確認）

運営：運営担当者が記入（各試合1名）

運営補助：グラウンド当番チームが記入（3名）

審判：主審、副審（2名）、記録員（2名）

- ・第1試合運営担当チームはタブレットの充電、起動、ゴールノート入力準備を
行い、記録用紙と謝金用紙を準備する。

（記録用紙と謝金用紙は前日までにLINEで送りますのでグラウンド当番チームが
出力して持参して下さい）

(メンバー表は各チームで出力して持参して下さい)

- ・ toto フラッグ、フェアプレーフラッグの設置

- ・ 最終試合運営担当者はタブレットの電源を切り袋に入れる

メンバー表、記録用紙を回収し、協会ボックスへ入れる

謝金用紙の記入確認を行い、協会役員へ渡す(協会役員が不在の場合、持ち帰って保管し次節持ってきて下さい)

toto フラッグ、フェアプレーフラッグを回収し、畳んで協会ボックスへ入れる

(濡れている場合は畳まず乾かすこと)

ゴミや忘れ物の確認を行い、火の始末が出来ているか確認し閉門する

(コンテナ倉庫も確認する)

- ・ タブレット入力について

試合役員は主審・副審のみ入力する

ピッチ状態、天候、風、温湿度、観客の人数を入力する

スタメン、サブの選択を行う

背番号、ポジションに修正、変更があれば変更する

得点者、得点時間の入力を行う

警告者、退場者の警告退場時間、内容の入力を行う

試合終了後、各チームの個人シュート本数及び、チームスタッツの

入力を行う

(オフサイドは間接フリーキックの内、オフサイド起因によるものが何本であったかという意味)

- ・ その他

コロナ起因による棄権については状況を鑑みてその都度、協議して対応を決定する

タバコの吸い殻は灰皿へ入れるか各自、持ち帰ること。

施設備え付けの灰皿へ吸い殻以外をいれないこと。

- ・ 事務局より

都市リーグ決勝大会、都市対抗の成績を山田グラウンド使用の判断材料とします。